

漢字・語句	/40	合計
読解	/60	/100

検印

具体と抽象

「具体」から「抽象」へ

森博嗣

教科書

p.38
p.45

漢字・語句の確認

- 1 傍線部の漢字は読みを答え、カタカナは漢字になおせ。〈各1点〉
- (1) 性質を把握する
- (2) 「捨象」という行為
- (3) 棚上げる
- (4) 焦点が合わない
- (5) 女優に憧れる
- (6) 漠然とした概念
- (7) 壊されていた
- (8) 搜索の段階
- (9) 堅苦しき
- (10) 記号で代替される
- (11) 付随する情報
- (12) 欠点を補完する
- (13) 裁判官
- (14) 有益だと思う
- (15) 類似したもの
-
- (16) 概念をコウチクする
- (17) 見かけのフクザツさ
- (18) セマい範囲
- (19) チユウジツに取り入れる
- (20) 伝わるホシヨウはない
- (21) 結果からスイテイする
- (22) ヒカクの簡単
- (23) テキゴウする範囲
- (24) テイギを決める
- (25) センレイを受ける
- (26) 悪事がユルされる
- (27) 責任をツイキユウする
- (28) レイセイになって考える
- (29) レンソウしやすくなる
- (30) スデにできている

2 次の語句の意味を調べよ。〈各1点〉

(1) 表象 (三・1)

(2) 概念 (三・6)

(3) 補完 (三・2)

(4) 知見 (四・9)

3 次の語句の対義語を答えよ。〈各1点〉

(1) 客観 (三・15)

(2) 類似 (四・8)

4 次の語句を用いて短文を作成せよ。〈各2点〉

(1) 自明 (四・1)

(2) 尾を引く (四・2)

文脈を理解する

1* 「捨象」(三・二)の利点は何か。本文中の語句を用いて五十字程度で説明せよ。
 (4点)

2 「ただ、その場の『言葉』が通じるだけ」(㉒・14)についての説明として最も適当なものを次から選べ。
 (4点)

- ア 互いの小説のキャラクターに対するイメージが異なるために、人物に関する具体的な情報しか伝わらないということ。
- イ 人物のイメージを小説のキャラクターに重ねて伝えても、ごく一部の特徴しか伝えることができないということ。
- ウ 小説のキャラクターに対する印象を通して、お互いの好みや生き方を漠然と知ることができるということ。
- エ 小説のキャラクターに対して各自が抱いている印象を通して、人物を思い浮かべるだけであるということ。
- オ 漠然とした人物の印象について、各自の小説のキャラクターに対する印象を通して共通の理解に到達するということ。

3* 「この『』のような』というよく使われる表現が、抽象的なものを示す機能がある」(㉒・16)の言い換えとして最も適当なものを次から選べ。
 入試 甲南女子大・改
 (5点)

- ア 「『』のような』と表現することで、言葉の意味が明確になり、自他で感情を共有することができるようになる。
- イ 「『』のような』と表現することで、言葉の持つ具体的な情報が捨てられ、別の多数のものに共通する概念が呈示される。
- ウ 「『』のような』と表現することで、言葉に含まれる対象の数が少なくなり、条件に該当するものを絞り込むことができる。
- エ 「『』のような』と表現することで、言葉の範囲が限定され、何が本質なのがわかりやすくなる。
- オ 「『』のような』と表現することで、言葉に適合するものが見つけにくくなり、新たな発想の可能性を広げる。

4 「ボールに相当するような機能」(㉒・3)とは、この場合どのような機能か。説明せよ。
 (2点)

5 「抽象的な表現」(㉒・11)についての説明として適当でないものを、次から一つ選べ。
 (4点)

- ア 伝えたいイメージを表す対象の数が増える。
- イ 焦点が合わず「ぼやけた」感じがしてしまう。
- ウ ほかのものを見過ごしてしまう可能性が増える。
- エ 他者がだいたいのイメージをとらえられる。
- オ いろいろなものに適用できる可能性が広がる。

